

地域経済セミナーの開催のご案内 「アルゼンチン及びブラジル経済の現状と課題」

拝啓、貴社ますますのご隆昌慶賀に存じます。

さて、アルゼンチンでは2018年4月の米国長期金利上昇、トルコ・ショックを契機として通貨安の負の連鎖が続き、今年10月27日開票の大統領選挙では市場重視型の政策を進めていた現職のマクリ氏が敗れ、野党候補のフェルナンデス元首相が勝利し、左派ポピュリズムへと舵を切ろうとしています。一方、ブラジルでは1年前に就任したボルソナーロ大統領が従来の左派思想、社会主義、国家肥大化からの脱却を基本方針に掲げ、年金改革、税制改革、国営企業民営化を経済政策の柱としています。

こうした状況をふまえ、日本機械輸出組合では組合員を対象とする地域経済セミナー「アルゼンチン及びブラジル経済の現状と課題」を開催することといたしました。当日はまず、アルゼンチン及びブラジルの経済の調査を担当している日本貿易振興機構（JETRO）海外調査部米州課の辻本希世氏よりご講演いただきます。続いて一時帰国を予定している在アルゼンチン日本大使館の武藤圭亮氏より、現地の状況をお伝えいただきます。質疑応答の時間もそれぞれ設ける予定です。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、本セミナーにご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時：2019年12月12日（木） 14:00～16:30
2. 場所：機械振興会館 6階 6D-4会議室
3. 講演：
 - (1) 「アルゼンチンの経済情勢について」（仮題）
在アルゼンチン日本国大使館 二等書記官 武藤 圭亮 氏
 - (2) 「アルゼンチン及びブラジル経済の現状と課題」（仮題）
独立行政法人日本貿易振興機構 海外調査部 米州課 課長補佐 辻本 希世 氏
4. 参加：組合員限定 定員50名
参加費無料、先着順（定員に達したところで締切）とさせていただきます

参加ご希望の方は12月11日（水）までに下記のセミナー開催案内からお申込み下さい（先着50名）

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

お問合せ先：日本機械輸出組合プラント業務グループ（担当：香取、田中）T:03-3431-9808/ tanaka@jmcti.or.jp